

少子高齢化や人口減少が進み、都市部への人口集中が懸念される中、本県では在住外国人と地域住民が文化や風習の違いを超えて相互に交流を深めることで鳥取に住み・働き続けたい「居心地の良い鳥取県」を目指しています。今年度は株式会社Engiが全国展開する「MIGAKU project」とタイアップし、在住外国人と地域住民が一緒に清掃活動や交流会を行い、人と人との繋がりを育む「多文化共生交流会・日本を磨く日in鳥取」を開催しました。

日時 令和8年5月30日(土) 午後1時～午後5時 ※ご(5)み(3)ゼロ(0)の日に実施

場所 バード・ハット（開・閉会式）、鳥取駅～若桜橋周辺（清掃エリア）

参加者 参加者72名（在住外国人12名、地域住民（学生や事業者、自治体を含む）60名）

主催 鳥取県、株式会社Engi（共催：MIGAKU project）

応援 地域で活躍される「担い手」の皆様、県職員の皆様

内容

- （１）鳥取を「磨く」日（清掃活動(無料))午後1時から3時
 - ・MCのオープニングにより開会
 - ・ヨガワーク（心を整える時間）で準備運動
 - ・オリエンテーション後、各グループに分かれて自己紹介。その後、清掃活動やゴミ分別を体験
 - ・閉会式では各グループの代表が感想を発表。面白ゴミ大賞受賞者に「金のたわし」を贈呈
 - ・最後に全員で集合写真を撮影し、閉会
- （２）MIGAKU Drinks（交流会・自由参加(有料)）午後3時15分から5時
 - ・参加者有志が日本の食文化（県産食材を活用した料理等）を楽しみ、相互に交流を深めた。

**【予告】10/3(土)
第2弾開催決定**

じこしょうかい



そうじ



はっぴよう



しゃしん

